

県民みんなで子育て応援!!

県民みんなで子どもの育ちを支え、すべての子どもがいつも生き生きと輝く熊本の実現を目指して、熊本県子ども輝き条例を制定しました。(平成19年10月3日施行)

条例のポイント

すべての子どもは、世界に一人のかけがえのない存在です

子ども一人一人の権利や個性を認め、子どもにとって何が一番いいのかを考えます

すべての子どもは、愛情を感じながら、安心して育つことができます

このような考え方を大切にしましょう

いろいろな人とふれあい、いろいろな体験ができる

いろいろな可能性や自ら伸びていく力が引き出される

孤立感を持つことなく、人のつながりの中で育つことができる

このような子どもの育ちの環境をつくっていきましょう

いじめや虐待などから守られる

命を大切にし、他人を思いやり、感謝すること

夢を持ち、働くことの大切さを知り、困難を乗り越え、自立していくこと

子どもたちが心豊かに育つために伝えていきましょう

ルールを守り、家庭や地域での自分の役割を果たすこと

ふるさとや自然、文化や伝統などを大切にすること

①⑤
～毎月15日は肥後っ子の日です～
それぞれの立場で子どものためにできることをしましょう!

●●● 地域ではこんな取り組みが広がっています ●●●

つどいの広場「ゆう・ゆう」(御船町)



プレイルームや砂場などがあり、子どもの遊び場として、また同じ年ごろの子どもを持つ親同士の交流の場として気軽に参加できます。利用者からは、「子育ての悩みを相談できてうれしい」「親子ともにリフレッシュできる」と喜ばれています。

くまもと子育て応援の店



健軍商店街(熊本市)での取り組み例

商店街の中で使えるベビーカーの貸し出し、ミルクのお湯や授乳スペースの提供を行っています。また、買い物の荷物を近くの自宅までタクシーで届ける宅配も、低料金でサービスしています。



九州子育て応援シンボルマーク

●くまもと子育て応援の店・企業推進事業サイト <http://portal.kumamoto-net.ne.jp/kosodate-ouen/>

お母さんが笑顔だと子どもも笑顔に



NPO法人
くらしコンシェルジュ代表
のむらじゅんこ
野村 順子さん

●お問い合わせ先
TEL/FAX
096-387-0955
ホームページ
<http://yaplog.jp/kurasi-k/>

結婚後、東京で第1子を出産したという野村さん。その子育ては、頼れる人がいないという不安の中でスタートしました。そんな野村さんを支えてくれたのは、母親学級で知り合った友人や子育てサークルの仲間たちでした。この経験から、「ホテルでお客さまにさまざまなご案内をするコンシェルジュのように、お母さんたちが安心して笑顔で子育てができるようサポートしていきたい」と思い、熊本でNPO法人を立ち上げました。

昨年は「子育てサポーター養成事業」のほか、祖父母世代との交流を図る「おむすびプロジェクト」などのイベントを数多く実施。今年2月19日(火)、くまもと県民交流館パレア(熊本市)で開かれる「子育てネットワークフォーラム2008」の実行委員の一人としても活躍されます。「これからも、ますます子育て支援の輪を広げていきたい」と野村さんの夢は広がります。



さまざまな世代の方々が参加した「おむすびプロジェクト」